

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月6日		記入者	角田敏夫	連絡先	513
平成18年度部名	教育総務部		課名	津久井教育課	課長名	八木正夫
平成19年度部名	教育環境部		課名	津久井教育課	課長名	八木正夫
事務事業名	文化財保護管理事業（津久井郷土資料室管理運営事業）					
予算上の事務事業名	文化財保護管理費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	16220		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第6章 彩りのある市民文化を創造します					
基本施策名	第2節 郷土意識づくりの推進					
施策名	第2施策 文化財の保存と活用					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等 相模原市立津久井郷土資料室設置運営要綱						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修			5 事業開始年度		
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
旧津久井四町にかかる貴重な文化財や関連施設を管理する。					市民（施設利用者）	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
入館者数 618人 委託料 328千円 模様替え 319千円						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移 〔単位：千円〕						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	758	957	957	
一般財源	0	0	758	957	957	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	688	1,164	1,164	
事業コスト合計	0	0	1,446	2,121	2,121	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	津久井郷土資料室文化財保護管理事業			対象名称 と単位	年間入場件数（人）	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	328	404	404	
対 象 数	0	0	618	650	650	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	531	622	622	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.17	1.00	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	開館日数 (日)	指標式と指標の説明	開館日数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	138.0		
目標	0.0	0.0	138.0	138.0	138.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	入館者数 (人)	指標式と指標の説明	18年度実績を100として		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	618.0		
目標	0.0	0.0	600.0	650.0	650.0
目標達成度 (%)	#DIV/0!	#DIV/0!	103.0		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価 (一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]	: 良好な状態を維持する事業			
	[★★★★]	: 概ね良好な状況である事業			
	[★★★]	: 見直しを行う必要がある事業			
	[★★]	: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価 (今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実	合併前は旧津久井4町で運営してきた。津久井特有の貴重な資料を所有し、関東近県から研究者が調査研究のため訪れる。現地でも保存することに大きな意義があり、現状維持すべきものとする。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策 PR活動を行い、入館者の増を図る。			1 5 課題として認識されたこと 施設の老朽化		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価 (今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			